

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成19年8月10日

【事業年度】 第87期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

【会社名】 丸三証券株式会社

【英訳名】 Marusan Securities Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 長 尾 榮次郎

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋二丁目5番2号

【電話番号】 03(3272)5211(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 山 崎 昇

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋二丁目5番2号

【電話番号】 03(3272)5211(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 山 崎 昇

【縦覧に供する場所】 横浜支店
(横浜市中区尾上町三丁目39番地)

千葉支店
(千葉市中央区新町1000番地)

秩父支店
(秩父市番場町10番4号)

名古屋支店
(名古屋市中区錦二丁目19番18号)

大阪支店
(大阪市中央区南本町一丁目7番15号)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月28日付をもって提出いたしました第87期（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）有価証券報告書の記載事項につき、一部訂正を要する箇所がありましたので、証券取引法第24条の2第1項の規定に基づき、本訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

7 業務の状況

(3) 自己資本規制比率

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

7 【業務の状況】

(3) 自己資本規制比率

(訂正前)

		第86期 (平成18年3月31日現在)	第87期 (平成19年3月31日現在)
		金額(百万円)	金額(百万円)
基本的項目	(A)	46,794	45,762
補完的項目	評価差額金(評価益)等	5,644	4,872
	証券取引責任準備金等	660	774
	一般貸倒引当金	3	4
	長期劣後債務	—	—
	短期劣後債務	—	—
	計 (B)	6,308	5,651
控除資産	(C)	7,215	6,165
固定化されていない 自己資本の額	(A) + (B) - (C) (D)	45,887	45,247
リスク相当額	市場リスク相当額	1,973	1,433
	取引先リスク相当額	2,182	1,592
	基礎的リスク相当額	3,849	3,966
	計 (E)	8,004	6,991
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100	573.2%	647.1%

(注) 上記の自己資本規制比率は決算数値を基に算出しております。

(訂正後)

		第86期 (平成18年3月31日現在)	第87期 (平成19年3月31日現在)
		金額(百万円)	金額(百万円)
基本的項目	(A)	46,794	45,744
補完的項目	評価差額金(評価益)等	5,644	4,891
	証券取引責任準備金等	660	774
	一般貸倒引当金	3	4
	長期劣後債務	—	—
	短期劣後債務	—	—
	計 (B)	6,308	5,669
控除資産	(C)	7,215	6,165
固定化されていない 自己資本の額	(A) + (B) - (C) (D)	45,887	45,247
リスク相当額	市場リスク相当額	1,973	1,433
	取引先リスク相当額	2,182	1,592
	基礎的リスク相当額	3,849	3,966
	計 (E)	8,004	6,991
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100	573.2%	647.1%

(注) 上記の自己資本規制比率は決算数値を基に算出しております。